

講義科目名称：アントレプレナーシップとスキル

授業コード：62000013

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期集中	1・2・3・4	2	選択
担当教員			
戸田 達昭			
区分	科目番号	曜日・時限	
添付ファイル			

対象学生	全学部、山梨大学生、科目等履修生（社会人・高校生等）、特別聴講生（大学コンソーシアムやまなし等）
授業の目的	<p>地方創生の実現や持続可能な社会を構築するためには、そこに住まう一人一人が担い手となる必要があり、課題を明確化し、アクションを起こしていく中で課題を解決していくことが必要です。そのアクションの一つに、事業による課題解決のアプローチがあります。</p> <p>事業を起していく人を起業家と言いますが、起業家にはマインドセット、スキルセットの両方が必要です。本科目では、国内における起業家教育で極めて高い評価を得ている山形大学と連携し、各地で活躍されている方々の取り組みをビデオコンテンツで学び、優れた起業家のマインドセット、スキルセットに触れていただくとともに、履修者内でチームを作り、具体的なビジネスモデルを構築し実践をしていきます。理論と実践の両輪で、地方創生の担い手たる起業家の育成を目的としています。</p> <p>（2年生以上の学士基盤力）実践力・問題解決力、自己学修力</p>
学士力A	技法力
学士力A（ウェイト）	◎
学士力B	実践力
学士力B（ウェイト）	○
学士力C	倫理・シティズンシップ力
学士力C（ウェイト）	○
学士力D	
学士力D（ウェイト）	
学士力E	
学士力E（ウェイト）	
学士力F	
学士力F（ウェイト）	
学士力G	
学士力G（ウェイト）	
学士力H	
学士力H（ウェイト）	
到達目標No.1	起業家のマインドセット、スキルセットを理解できる。
到達目標No.1（学士力対応）	技法力
到達目標No.2	事業プランを実現するためのアプローチが理解できる。
到達目標No.2（学士力対応）	技法力
到達目標No.3	具体的に他者（他社）との協働にて行動することが出来る。
到達目標No.3（学士力対応）	倫理・シティズンシップ力
到達目標No.4	積極的に行動することが出来る。
到達目標No.4（学士力対応）	実践力
到達目標No.5	

到達目標No.5 (学 士力対応)			
成績評価の方法	評価の方法	割合(%)	評価の基準
	目標No.1	20%	講義最終課題により評価する
	目標No.2	20%	講義最終課題により評価する
	目標No.3	30%	各回の課題(含 議論への参加、レポート)により評価する
	目標No.4	30%	講義への参加態度(含 質疑応答、レポート)により評価する
授業の方法	本講義では本事業の連携先である山形大学がEDGE NEXT(文部科学省事業)にて構築した起業家育成のコンテンツを見て学ぶパートと、チームごとに分かれて具体的なプロジェクトを立案・実施をしていく、という理論と実践の両輪で行っていきます。講義はビデオコンテンツの活用と対面による指導、生徒のワークショップを行うが、状況によってはハイブリッドにて行います。		
受講に際して・学 生へのメッセージ	世界で活躍している講師の取り組みから起業家に必要なマインドセット、スキルセットを学びます。また、実践も行うことで実際に皆さんが事業を作ることも出来ます。この講義をただの座学で終わらせることなく、そのまま起業されても良いですし、就職された先で社内起業家として活かしていただけたらと思っています。是非、積極的に取り組んでいきましょう。		
教科書	テキスト	適宜プリントなどを配布します。	
	参考書	講義時に適宜紹介します。	
授業計画の概要	1		
	タイトル	(10/2水) オリエンテーション	
	授業内容	講義全体のオリエンテーション	
	事前学習		
	事後学習	課題レポートによる振り返り	
	2		
	タイトル	(10/2水) チームビルディング・ワークショップ	
	授業内容	グループに分かれて、プロジェクトテーマの決定とディスカッションを行い、その内容を共有します。	
	事前学習		
	事後学習	課題レポートによる振り返り	
	3		
	タイトル	(10/9水) 儲けのカラクリ	
	授業内容	廣川克也氏(慶応義塾大学 湘南藤沢キャンパス SFCフォーラム事務局長)による講義を行います。	
	事前学習		
	事後学習	課題レポートによる振り返り	
	4		
	タイトル	(10/9水) チームディスカッション①	
	授業内容	前回の講義内容をテーマにチームでディスカッションを行い、その内容を共有します。	
	事前学習		
	事後学習	課題レポートによる振り返り	
	5		
	タイトル	(10/16水) デザインとブランディング	
	授業内容	佐藤成美氏(ブランズ コミュニケーションプランナー)による講義を行います。	
	事前学習		
	事後学習	課題レポートによる振り返り	
	6		
	タイトル	(10/16水) チームディスカッション②	
	授業内容	前回の講義内容をテーマにチームでディスカッションを行い、その内容を共有します。	
事前学習			
事後学習	課題レポートによる振り返り		
7			
タイトル	(10/23水) Idea, Passion, Start with WHY		

授業内容	マンジョット・ベティ氏（株式会社 Just on time 代表取締役）による講義を行います。
事前学習	
事後学習	課題レポートによる振り返り
8	
タイトル	(10/23水) チームディスカッション③
授業内容	前回の講義内容をテーマにチームでディスカッションを行い、その内容を共有します。
事前学習	
事後学習	課題レポートによる振り返り
9	
タイトル	(10/30水) 企業経営の基礎
授業内容	小野寺忠司氏（山形大学 教授 国際事業化研究センター センター長）による講義を行います。
事前学習	
事後学習	課題レポートによる振り返り
10	
タイトル	(10/30水) チームディスカッション④
授業内容	前回の講義内容をテーマにチームでディスカッションを行い、その内容を共有します。
事前学習	
事後学習	課題レポートによる振り返り
11	
タイトル	(11/6水) グローバルからローカルへ
授業内容	デビット・ベネット氏（Tenstorrent 社外取締役 元レノボ兼NEC PC代表取締役執行役員社長）による講義を行います。
事前学習	
事後学習	課題レポートによる振り返り
12	
タイトル	(11/6水) チームディスカッション⑤
授業内容	前回の講義内容をテーマにチームでディスカッションを行い、その内容を共有します。
事前学習	
事後学習	課題レポートによる振り返り
13	
タイトル	(11/13水) 人を動かすプレゼンテーション
授業内容	武田昌大氏（トラ男米プロデューサー&シェアビレッジ村長）による講義を行います。
事前学習	
事後学習	課題レポートによる振り返り
14	
タイトル	(11/13水) チームディスカッション⑥
授業内容	前回の講義内容をテーマにチームでディスカッションを行い、その内容を共有します。
事前学習	
事後学習	課題レポートによる振り返り
15	
タイトル	(11/20水) チームプレゼン発表会
授業内容	チームで設定した課題について発表を行います。
事前学習	
事後学習	課題レポートによる振り返り
実務経験のある教員による授業科目の概要	バイオベンチャー企業「シナプテック株式会社」創業者として、起業に関わる実務経験をワークショップを通じて実践的に教育していきます。

備考	<ul style="list-style-type: none">・本科目は、次の時間帯と場所で開催します。 10/2～11/13 16：30～19：40 山梨県立大学飯田キャンパス 11/20 16：30～18：00 山梨県立大学飯田キャンパス <ul style="list-style-type: none">・他大学の学生や社会人等とともに学ぶ「PENTAS YAMANASHI」の科目です。
----	--